

# 床用プライマー

■床用プライマーは、弊社製セメント系セルフレベリング材『エスレベル』『BFフロー』専用に開発された、アクリル系ラテックスです。

## ●特徴

- (1) 下地への塗り広げが容易で作業効率が向上します。
- (2) 耐アルカリ性に優れており、接着力の高い成膜を形成します。

## ●性状

成分 / アクリル系ラテックス	最低成膜温度 / 0℃
外観 / 乳白色	機械的安定性 / 優
PH / 8±1	貯蔵安定性 / 優
比重 / 1.03	凍結融解安定性 / 優
粘度 / 10～200cma・s	有害性 / 無

## ●荷姿

- ・18kg 角缶
- ・18kg 丸缶



## ●床用プライマー塗布の際の接着界面構造



(電子顕微鏡写真)

- (1) 下地の吸水を抑制し、気泡の発生を防止する。
- (2) 下地表面の脆弱部に浸透し、乾燥固化する。
- (3) セメント水和物と機械的に結合する。

以上の様に、床用プライマーは、十分に乾燥し被膜を形成させることで、優れた性能を発揮します。

日本建築仕上材工業会登録

登録番号 0912014

放散等級  
区分表示 F☆☆☆☆

問合せ先 <http://www.nsk-web.org/>

# 床用プライマーの使用法

●2回塗りを標準とします。

<p>床用プライマー</p> <p>エスレベル</p> <p>コンクリート・モルタル</p>	<p>希釈例：4倍希釈液の作成</p> <p>プライマー：水＝1：3</p> <p>プライマー 18kg</p> <p>水 18kg</p> <p>水 18kg</p> <p>水 18kg</p>	<p>使用量目安</p>									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>下地状況</th> <th>塗布方法</th> <th>塗布量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金ゴテ押え 高強度コン</td> <td>4～6希釈液 1～2回塗布</td> <td>約200m<sup>2</sup>/缶</td> </tr> <tr> <td>木ゴテ押え 雨打たれ</td> <td>4～6希釈液 2～3回塗布</td> <td>約100m<sup>2</sup>/缶</td> </tr> </tbody> </table> <p>※上記以外の特殊な下地の場合は弊社にご相談下さい ※下地の吸水状態によって塗布量は変化します</p>	下地状況	塗布方法	塗布量	金ゴテ押え 高強度コン	4～6希釈液 1～2回塗布	約200m <sup>2</sup> /缶	木ゴテ押え 雨打たれ	4～6希釈液 2～3回塗布	約100m <sup>2</sup> /缶
下地状況	塗布方法	塗布量									
金ゴテ押え 高強度コン	4～6希釈液 1～2回塗布	約200m <sup>2</sup> /缶									
木ゴテ押え 雨打たれ	4～6希釈液 2～3回塗布	約100m <sup>2</sup> /缶									

## ●事前の下地処理

- ① プライマー塗布前の下地処理は、ホウキ・ブラシ・掃除機等を使用し、十分にゴミ・ホコリ等を除去して下さい。
- ② 下地のレイトンス・油分等の付着阻害物は、完全に除去して下さい。
- ③ 雨打たれ等で下地コンクリートの表層が脆弱な部分や突起物がある場合は、除去して下さい。
- ④ 壁の立ち上がり、床下電気配線孔等の空隙は十分に目止めを行ってください。

## ●使用上の注意事項

- ① 本製品は、弊社のエスレベル・BFフロー専用のプライマーとしてご使用下さい。
- ② 他メーカーのプライマーをご使用された場合、品質保証は致しかねます。
- ③ プライマー塗布の際は、左官刷毛か自在ホウキ等で下地に刷り込むように塗り広げて下さい。
- ④ 塗布後、下地の凹部に溜りが残る場合は、周囲に塗り延ばして下さい。そのまま打設しますと、剥離の原因や表面の仕上がりに影響を来す場合があります。
- ⑤ 壁際の塗布の際、石膏ボード・木枠等水分の吸い込みの恐れがある部材に接する箇所はあらかじめ打設のレベル高さまでプライマーを塗布しておくことも有効です。ただし、アルミサッシや白木の幅木・家具等仕上げ部材に接する箇所では、プライマーが付着すると後で「シミ」が残る場合がありますので十分に養生して下さい。



## ○プライマーの塗布に不向きな道具

ゴムヘラ、発泡樹脂等のローラー、撒布器・ジョウロ等による塗布では、下地からの気泡発生や接着強度不足によるクラック・剥離が発生する危険性が高くなりますので、使用しないで下さい。

## ●取り扱い注意

- ◇ 本製品を取り扱う際には、安全データシート（SDS）をお読み下さい。
- ◇ 眼、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具（手袋、長靴、保護メガネ等）を着用して下さい。
- ◇ プライマーは密閉して保管し、直射日光が当たる・凍結する・高温になる場所での保管は避けて下さい。
- ◇ 内容物や容器の廃棄に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて廃棄して下さい。

### 応急処置

- ◆ 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗浄すること。皮膚刺激または発疹が生じた場合は医師の診断／手当を受けること。
- ◆ 衣類に付着した場合：汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は洗濯すること。
- ◆ 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合は必ず医師の診断／手当を受けること。
- ◆ 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師の診断／手当を受けること。
- ◆ 飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し、気分が悪い場合、医師の処置を受けること。

(2015年4月1日改定)

## 日鉄住金高炉セメント株式会社

東京グループ 〒104-0033 中央区新川1丁目16番14号（アクロス新川ビルアネックス） ☎03-3523-0947～8

名古屋グループ 〒470-1219 豊田市畷部西町昆布池22番1号（大嶽安城豊田生コン工場内） ☎0565-25-0107

大阪グループ 〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地2丁目3番3号（桜橋ビル） ☎06-6342-5880

九州グループ 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5番18号（博多NSビル） ☎092-283-0311

本社SL事業部 〒803-0801 北九州市小倉北区西港町16番地 ☎093-563-5118